

海外定期預金・成功案件レポート

—5年で、1.85倍！！—

2016.05.01



皆様こんにちは、Global Investment Academyの代表者 藤原 隆之助です。

はじめに

こんにちは。Global Investment Academy長谷川です。

本レポートでは、弊社にて、過去ご案内をしていた、海外の定期預金を活用した海外投資の、成功事例をご紹介します。

この成功をお伝えすることで、多くの方が、今あるチャンスを手に入れ、豊かになっていかれることを願って、お届けいたします。

世界中には、銀行の数だけ定期預金があり、日本の金利を超える定期預金を見るけることは、意外に簡単なのです。誰もが、高金利を手にする事ができる投資、それが海外の定期預金なのです。

と、申し上げながらも、定期預金で儲かった、という方のお話はあまり聞きません。実は、定期預金をする上で重要なのは、金利だけではないのです。重要なのは、◎◎です。このレポートの成功事例を読んでいただくことで、投資対象となる海外の定期預金の、選定方法をお分かりいただくことができます。

定期預金は、誰もが憧れる、理想の投資です。上手に選択をできれば、生活を邪魔されることなく、毎日の時間を割くこともなく、特別な知識も必要なく、ほったらかしで、自動的に資産が増えていきます。

5年ほど前から、弊社でサポートをしてきた海外定期預金の案件では、700名近くの方が、定期預金を組まれました。そして今、利確をするのに最高のタイミングを迎え、“気づいたら増えていた”、そのような喜びを手をしている方が、続々と誕生しています。結果は、5年で元本の1.85倍です。



目次

- 1、5年で1.85倍！その正体を明かします！
- 2、成功のポイント！
- 3、事前に確認しておくポイントとは？
- 4、今オススメの定期預金とは？
- 5、最後に



1、5年で1.85倍！その正体を明かします！

5年で1.85倍に増えたという「定期預金」。もちろん海外の定期預金です。

日本では今、マイナス金利の影響から、銀行の収益が圧迫されており、定期預金の金利が、さらに下がってしまいました。東京三菱UFJ銀行では、定期預金の金利が0.01%となっています。1000万円を1年預けても、1,000円しか利息は付きません。日本国内では、定期預金と聞いて、「魅力的！」とイメージする方は、ほとんどいないでしょう。

ですが海外はこの限りではありません。日本でも高度経済成長期には、金利7%、8%の定期預金が実際に存在していたように、海外には今でも、高金利の定期預金が存在しているのです。

注意点は、海外の定期預金は、「金利だけでは語れない」という点です。金利が高くても、満期の頃に、為替が相当な「現地通貨安円高」になっていると、為替によって元本割れをしてしまうこともあるのです。高金利の定期預金を見つけ出すと共に、その通貨の未来を予測できる知識が必要です。

海外の定期預金で、成功をするには、幾つかのポイントがあります。5年前から、弊社がサポートをしてきた、ある定期預金は、そのポイントを全て叶え、そして予測通りに為替が動いたことで、開設から数年が経った今、多くの方が大成功の投資結果を作り出されました！

その定期預金とは、『中国銀行の定期預金』です。



2、成功のポイント！

ここからは、実際に成功をした、中国銀行の定期預金をもとに解説していきます。

まずは、中国銀行について、簡単にご紹介しましょう。

中国銀行（BANK OF CHINA）は、本店を北京に構える、中国の4大銀行の一つです。当時でも、国内支店数は13,000支店に広がり、海外25カ国に、550以上の事務所を展開していました。日本にも東京や大阪、名古屋などにも支店を構え、日本人にとっても遠い存在ではありません。

ネットバンキングも整備され、日本にいながら、残高の確認や、定期預金の解約操作も可能です。また、ATMカードは、銀嶺マークが入っており、日本国内にいながら、ATMでの出金もスムーズに行うことができます。銀嶺は、世界150カ国・地域で利用することができ、可能店舗は2600万店、利用可能ATMは180万台、発行枚数は世界全体で50億枚を超える、世界最大の銀行カード決済機関です。

そして、この定期預金の大きな魅力の一つは、高い金利です。1年3.50%、3年5.00%、5年5.50%でした。当時の日本の定期金利が0.3%前後でしたから、金利だけでも、10倍以上にもなる、高金利でした。



とはいえ、いくら日本と比べて金利が高いといっても、年利5.50%だけで、5年で1.85倍なんて、到底不可能な数字です。ここからは、この中国銀行の定期預金が、どのように1.85倍にまで増えたのか、そのポイントを見ていきましょう。今後、投資先として選定するときに、大切な成功法則になりますから、要チェックです！

1) 金利

当然ですが、金利は、大切なポイントです。

100万円を、まずは1年間運用するとしましょう。中国銀行年利5.50%と、日本の当時の年利0.3%を比べると、どの程度の違いがあるのでしょうか。

▶年利5.50%

100万円 × 年利5.50% = 55,000円

▶年利0.3%

100万円 × 年利0.3% = 3,000円

一年間で、52,000円の差が生まれます。

金利の大きさは、ダイレクトに利益の差として反映されます。



2) 複利

複利と単利は、皆様ご存知の通りです。金利5.50%で、100万円を、5年運用したとして、複利と単利を比較してみましょう。

▶複利

運用結果 1,306,960円→306,960円増

▶単利

運用結果 1,275,000円→275,000円増

投資額も、金利も、期間も同じですが、複利の運用では、単利と比べて、31,960円も多く増えます。金利の付き方は、複利と単利の2種類があります。日本国債は単利です。定期預金は複利です。複利の効果は、必ず取り込みたい魅力ですね。



3) 為替

この為替が、海外の定期預金にとって、重要なポイントです！

海外の定期預金は、現地通貨で預金をします。預金をした時から、解約をする時の、為替差益を狙うことが、海外の定期預金の魅力を、最大限に高めるポイントとなります。

5年前の2011年、中国元は、1元=12円前後でした。そして、多くの方が満期を迎えた今、1元=17円前後です。元が、円に対して、1.4倍も強くなったのです！

「高金利×複利」の強力タッグの上に、「40%もの為替差益」。これはそのままダイレクトに、投資成果に結びつきます。



4) 金利 × 複利 × 為替

1) 2) 3) では、それぞれの持つ、利益を生む効果を見ていただきました。一つ一つだけでも、大きな効果を生みます。お気づきかと思いますが、5年前の中国銀行の定期預金は、この3つが掛け合わさった案件となりました。

当時の5年定期預金、年利5.50%、5年複利、12円/元→17円/元の為替変動の結果は、いったいどれほどの投資結果となったのでしょうか。

▶ **為替の流れをよみ、元安円高のタイミングで、元に替える**

$$1,000,000\text{円} \div 12\text{円/元} = 83,333\text{元}$$

▶ **高金利・複利の定期預金をする**

$$83,333 \times 5\text{年} \times \text{複利}5.50\%/年 = 108,912\text{元}$$

▶ **元高円安で、解約をする**

$$108,912\text{元} \times 17\text{円/元} = 1,851,504\text{円}$$

この**結果、85万1,504円のプラス**！なんと！100万円が、たったの

5年で、1,851,504円になりました。**1.85倍です！**

余談ですが、もし仮に、為替が変化していなかったとしたら？

$$\blacktriangleright 108,912\text{元} \times 12\text{円/元} = 1,306,944\text{円}$$

もちろん増えてはいるのですが、1.3倍。最終的な利益の拡大を、大きく後押ししたのは、為替です。為替の動きがあったからこそ、1.85倍までに、利益を拡大することができました。



この為替差益を取ることが、海外投資の大きな魅力なのです。スタートをするときに、現地通貨安・円高。そして満期には、現地通貨高・円安、となる通貨。今後、強く伸びていく通貨。これを見つけ出し、定期預金をするのです。

当時の中国は、2008年のリーマンショックからいち早く立ち直り、その後2009年も年間9%程度の成長を見せ、2010年も8%を超える経済成長を見せました。その中でも、中国の為替は、中国政府がコントロールするといく特殊な環境にあり、元は、過去最安の基準を推移していました。そして、その後の政治的要因からも、少しずつ元高に動いていくことが予測されていたのです。

高金利であることはもちろん、その通貨の今後の成長を、しっかり吟味できれば、あとは満期まで放置するだけ。あなたはいつも通りの仕事をしていたら良いのです。何か手間がかかることもありません。管理・チェックをする必要もありません。一時の上がり下がり、右往左往することもありません。海外の定期預金の、投資としての魅力と、選ぶときのポイントは伝わりましたか？

- 1) 金利
- 2) 複利
- 3) 強くなっていく通貨で、できるだけ円高の時に仕込む

あなたの代わりに、お金にしっかり働いてもらうために、ポイントを押さえた海外の定期預金を、ぜひ手に入れてくださいね！



3、事前に確認しておくポイントとは？

海外の定期預金を「するか・しないか」その判断をするために、事前に確認をしていただきたいことを、④つご紹介します。ぜひご参考にされてください。

①保証：日本でいうペイオフ制度

銀行の倒産によって預金が無くなることは、避けたいリスクです。可能性は低いと思いますが、そういった時のために、日本でいうペイオフ制度のようなものがあるか確認をし、判断材料の一つにしてください。一例を挙げます。（以下、1銀行、1名義人あたり）

▶日本

日本円のみが対象となり、1000万円まで。（外貨預金分は、対象になりません。）

▶香港

50万HKD相当分。外貨預金は、その時のHKD相当分に換算して、保証の範囲内になります。

▶中国

30万元～50万元です。

▶ロシア

140万ルーブルです。

▶カンボジア

ペイオフ制度はありません。



②金利と期間

一般的には、定期預金の期間が長くなるほど、金利が高くなります。例えば、2011年の中国銀行の金利は、1年定期3.50%、3年定期5.00%、5年定期5.50%でした。「金利」を選ぶことは、「期間」を選ぶことにつながります。「せっかくなら大きな金利がイイから、期間の長い定期！」と決める前に、判断基準に入れていただきたいポイントが、4つあります。

1) 現地通貨の成長のスピード

高金利を求めて、長期10年の定期預金を組んだとします。現地通貨が強くなるタイミング（為替差益を最大にとれるタイミング）が、5年目に来るのであれば、10年満期は長すぎます。10年後には、ピークを過ぎているかもしれません。15年目にピークが来るのであれば、ピークを迎える前に、1度満期を迎えるので、高金利の恩恵を受けた上で、通貨が強くなったタイミングで円に戻し、為替メリットを享受することができます。

「金利と期間のバランス」を勘案し、選択することをお勧めします。短期の定期を選択し、金利メリットを短期で確定していけるようにし、そして、為替差益を最大に取れるタイミングがいつ訪れても、すぐに対応できるようにしておく。こうすると、機会損失を防ぐ一つの方法になります。とはいえ、せっかく預けるのであれば、高金利を手に入れたいですね。許容できる攻めと守りのバランスによって、ご判断されてください。



2) 自動更新の有無

定期預金の中には、満期が来たら、自動的に更新・継続をできるものがあります。自動更新が可能な場合は、自動更新のたびに、適用される金利が変化するのか、固定なのか、確認しておきます。自動更新ができない場合は、1)でご紹介した、金利と期間のバランス、通貨の成長をよりしっかり判断できると良いでしょう。

3) 中途解約時の、金利反映方法

中国銀行の場合は、中途解約をすると、満期を迎える前までの金利は、普通預金口座の金利が反映されます。例えば3年定期にし、5年後に解約をするとして、最初の3年分は、3年定期の金利が反映され、3年以降から5年目については、中途解約となるので、この期間は普通預金の金利が反映されます。途中解約をする時の取り扱いを知っていると、選択する期間、そしてどのタイミングで解約をするか、大切な判断基準となります。

4) 複利運用

複利として運用できるか確認しましょう。



③成長する通貨

現地通貨が、今後強く成長していく通貨なのか、を考えます。解約をする時に「現地通貨高・円安」になっていく、つまり通貨が強くなっていくものであれば、高金利の上に、さらなる利益を生むことができます。中国銀行の定期預金は、まさにこの成功事例です。

逆に、解約をする時「現地通貨安・円高」となっていくのであれば、高金利のメリットが小さくなってしてしまいます。次に、その例をご紹介します。

2016年4月現在、世界の銀行金利、第1位はアルゼンチンです。年利33%の定期預金があり、かなり魅力的な金利です。ここに為替を加えて計算してみましょう。金利33%で、100万円を、2014年1月から、2年間預けたとします。2014年1月は、1アルゼンチンペソ=14.7円。2016年4月時点では、1アルゼンチンペソ=7.5円です。アルゼンチンペソとして見ると、年利33%で、2年で1.8倍になります。ですがこれを日本円に戻すと、90万円。

魅力的な定期預金とは申し上げられません。物販でも、不動産でも、何事も「仕入れに利あり」です。高金利だけに惑わされず、仕入れる前に、今後成長していく通貨であるかよく考え、預け先を選びます。

④満期時の解約の方法

どのような投資であれ、出口が大切です。解約をするときに必要な対応を、事前に確認をしておきましょう。現地での解約手続が必要なケースも多いです。日本から行きやすい場所か？渡航コストを回収できるのか？回収できるために必要な元本はいくらか？という観点も盛り込むとよいでしょう。把握できておけば、損益分岐点も把握できますから、欲をかいて、引き揚げるタイミングを間違えることもありません。



4、第2の中国銀行定期！今オススメの定期預金！

いかがですか？海外の定期預金の魅力、そして、投資先の選び方は、見えてきましたか？次は、知識のその先、実を採っていただくためのご紹介です！

弊社は、常に海外へのアンテナを張っておりますので、もちろん次の海外定期預金先を、見つけております。過去の成功事例の自慢だけをして、それで終わりという、ケチなことはいたしませんので、ご安心ください！

中国銀行のように、全てのポイントを押さえた、定期預金です。開設のサポートをできる準備も整えましたので、第2の中国銀行となり得る定期預金を手に入れたい方は、こちら定期預金がオススメです！



その定期預金とは！

【ロシア・ウラジオストックの定期預金】です。

1) 金利：385日定期

ルーブル建て 9.3%

2) 複利

開設時に、満期自動更新に設定することで、複利運用と同様の効果を得られます。満期更新ごとに、金利は、新たな金利へ変更されますが、解約のタイミングまで、手間無く、預け続けることができます。

3) 為替差益を期待できる

現在ルーブルは、昨今の原油価格暴落の影響などで、ルーブル安・円高になっています。ルーブルは、2009年～14年頃まで、1ルーブル3円前後を動き、もっと以前は、4～5円を動いていました。それが現在、1.64円前後になっています。

アルゼンチンペソの様に、国力の問題で下がっているのであれば、ルーブルでの定期預金はリスクとなりますが、今ルーブルが弱くなっている原因は、原油安が主な原因です。今後原油価格が落ち着いてくれば、またルーブルも強くなって来る事が予想されます。



10年単位での、RUB/JPN為替相場はこちらです。こちらを見ると、今は過去10年で一番、「ルーブル安・円高」であることがわかります。少し、そこから抜けています。もちろんさらに下振れをする可能性も、完全には否定出来ませんが、ロシア経済規模や 原油価格状況を勘案すると、これ以上の継続的・大幅なルーブル安・円高が進行していくことは、想像しにくいでしょう。

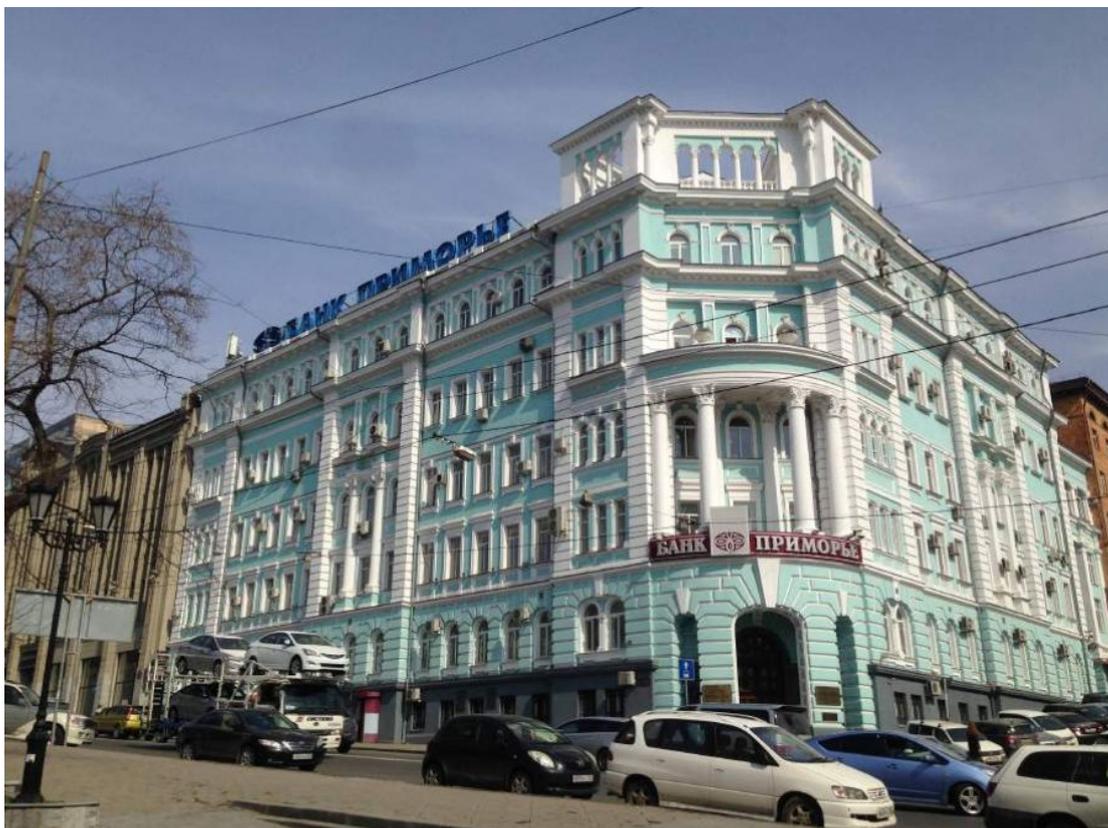


解約は、現地への渡航が必要ですので、その経費は、盛り込んでおく必要があります。385日定期で、満期後の自動更新の設定ができますから、解約するまで自動的に複利で運用をすることができます。更新ごとに、金利はその時の金利に更新されます。

385日9.3%の定期ですと、金利だけを考えても、200万円を2年半ほど預ければ、往復の渡航コスト・現地宿泊費を回収することができます。そしてその上に、まさに今の「ルーブル安円高」のタイミングで預け、今後予想される「ルーブル高円安」になっていくと、さらに早い段階で、コストの回収が可能となります。



こちらのヨーロッパ調の格式高い建物かが「プリモイエ銀行(本店)」です。



こちらの銀行の口座開設は、2015年からサポートをスタートしています、既に幾人もの方が開設をされ、初めて訪れる、ロシアの街や食事を堪能しつつ、定期預金を組まれました。ウラジオストックは、成田から飛行機で2時間半。東京から大阪に行く程度の時間で、訪れることができます。

ロシアは、入国の際にビザが必要なのですが、これについては、ビザがなくても入国できるように改正が勧められています。カジノ開発など、観光収益を上げる計画も出ており、まだ中国マネーも入っていない土地なので、今後の不動産開発、観光の発展にも期待があります。

投資家として、新たな国への投資を開拓するもよし。誰でもできる第一歩の海外投資として開設をするもよし。通帳を確認して、数年使う予定のない貯金があれば、預け先を移動してみてはいかがですか？海外の定期預金のメリットを、ぜひ手に入れてくださいね！今一番オススメの定期預金です。



5、最後に

いかがでしたか？海外の定期預金の魅力を、ご理解いただけましたでしょうか？

最後にもう一つ、私からお伝えしたいことがあります。海外の定期預金が、どれほど簡単なのか、そして、あなたにとって、どれほど価値あるものなのか、ということについてです。

5年前に、中国銀行の定期預金をされた方は、700名近くになります。その中の多くの方が、満期を迎えました。ですが実は、、、実際に解約を済まされた方は、まだまだ、ごく一部なのです。

これが、どういうことか、お気づきですか？これは、【本当にほったらかしてOKだった】という証拠なのです。「解約することも忘れてしまっている」方が、たくさんいらっしゃる、ということなのです。この方々には、順次、解約の頃合いだと、お伝えをしているので問題はないのですが、このことからお伝えしたいのは、皆様、【忘れるくらい、本当にほったらかしにできている】ということなのです。

これって、とても魅力的なことだと感じませんか？お金に働かせながらも、特別に時間を割いたり、何かを管理したり、そんな必要がないのです。その分あなたの貴重な時間は、他の投資や学びに、費やすことができるのです。真の資産家たちが築きあげる、お金に働かせ、自分の時間を生む。本当の豊かさの為の投資。その完成されたスタイル、その一つが、海外の定期預金なのです。

5年ほったらかして、1.85倍です。100万円預けて、+85万円。もちろん、5年で85万円増えたところで、完全にリタイアメントできるわけではありませんが、重要なことは、一つ一つの成功事例を積み重ねていくこと。お金に働いてもらうという、自分自身の成功体験を積み上げることなのです。



5年前にそれを実践し、そして利益を確定された皆様の笑顔は、ご一緒させていただいた私たちまで幸せな気持ちになります。そして今、この成功を再現できる、次の投資先となる定期預金があるのです。この最高のタイミングで、「やるか」「やらないか」、数年後に「喜ぶか」「後悔するか」それは、あなた次第です！

ぜひ、次の成功体験を、あなたが、手に入れてください。
私たちが、あなたのサポートをさせていただきます。

【ウラジオストック口座開設・海外投資勉強会】

▼お申込フォーム

<https://academy-global-investment.com/form/tour/Vladivostok/?id=bocreport>

(2015年の開催の様子を動画でご紹介しています)

▼ご案内チラシ

<https://academy-global-investment.com/form/tour/Vladivostok/Vladivostok2016.pdf>



Global Investment Academy
海外勉強会担当
長谷川 春奈

